

報道関係者各位

プレミアム・ドキュメンタリー「TALES OF 機械遺産」リリースのお知らせ

株式会社ポニーキャニオン
アスミック・エース株式会社
株式会社 GYAO

ポニーキャニオン、アスミック・エース、GYAO の 3 社にて web 配信先行の
オリジナル番組を共同企画開発・製作！

第 1 弾はプレミアム・ドキュメンタリー「TALES OF 機械遺産」

平素は格別のご厚情を賜り、ありがたく御礼を申し上げます

このたび、ポニーキャニオン、アスミック・エース、GYAO の3社は、配信を基軸とした、オリジナルコンテンツの共同企画開発とそれぞれの会社の強みを生かした、新規事業展開を行う運びとなりました。

その取り組みの第一弾として、プレミアム・ドキュメンタリー「TALES OF 機械遺産」をリリースいたします。“お酒を片手に、古き良き機械の「かっこよさ」とその時代に想いを馳せる・・・”

日本近代化への発展、国際化への躍進を支えた「機械遺産」を初映像化したコンテンツとなります。3月3日より、GYAO!にて、全5話。各話2週間限定で無料配信開始いたします。是非ご注目くださいませ。

今後も、第二弾、第三弾とドキュメンタリー以外にも実写ドラマ、アニメ等のオリジナルコンテンツの企画開発を行っております。本作を含めまして、今後とも本プロジェクトへのご支援をくださいますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



プレミアム・ドキュメンタリー「TALES OF 機械遺産」

“お酒を片手に、古き良き機械の「かつこよさ」とその時代に想いを馳せる・・・”

日本近代化への発展、国際化への躍進を支えた「機械遺産」を初映像化！！

3月3日より、GYAO!にて、各話2週間限定で無料配信開始！

▼▼「機械遺産」とは▼▼

日本機械学会が認定する、現存する機械の中でも特に我々の生活に大きな影響を与えた機械・機器、関連システム、工場、設計仕様書、教科書などを記念物として認定する制度。「機械遺産」は全て実際に動かせる状態であることが選定基準であるため、「TALES OF 機械遺産」は、実際に機械が動く様子と、その稼動音を存分に楽しむことができる番組になっています。

近代文明の発展を支えた機械たちを、その想像を超えた精密な構造だけではなく、時には貴重な過去の映像とともに、時には開発者の情熱のこもった言葉とともに、古き良き時代の機械の「かつこよさ」を味わえるプレミアム・ドキュメンタリーです。

オフィシャルページはこちら⇒<http://gyao.yahoo.co.jp/player/11022/v00001>

▼▼各話概要とGYAO!配信予定▼▼

第1話「活版印刷機」(1885年頃製造)

3月3日配信開始

生まれは明治。文明開化の時代。この機械が生み出してきたのは、「知る喜び」。第二次世界大戦のさなか、ほとんどの活版印刷機も鉄資材確保のため失われていったが、数奇な運命をたどり生き残った一台の活版印刷があった。

第2話「国際化黎明期の家庭用電化機器(冷蔵庫・洗濯機・掃除機)(1930年製造)

3月10日配信開始

当時、お母さんたちが皆、ため息まじりに憧れた“未来の暮らし”の象徴である、三種の神器。その開発のきっかけは、ある開発者の、母親に対する深い愛情だった。

第3話「旧峰岸水車場」(1808年頃創設)

3月17日配信開始

生まれは江戸時代。数ある機械遺産の中でも、群を抜く時代物で、もはや設計図も残っていない巨大な精密機械・水車。水車を愛する人々の熱意が200年の時を超え回り続ける巨大な歯車を今も回し続ける。

第4話「多能式自動券売機」(1962年製造)

3月24日配信開始

誰もが手にしたことがある、このマシンから出て来る5センチほどの小さな紙きれ。今でこそ当たり前
に駅にある自動券売機がこの世に生まれるきっかけになったのは、1970年におきた大イベントだった。

第5話「としまえん カルーセル エルドラド」(1907年製造)3月31日配信開始

としまえんで現役活躍中の回転木馬、カルーセルエルドラドには、第二次世界大戦のさなか戦火に
追われるように、ドイツ、アメリカ、そして日本へ傷つきながら海を渡った悲しい歴史が隠されてい
た…。

▼▼リリース予定▼▼

2015年3月3日から GYAO!独占にて、無料配信開始

2015年3月17日～ J:COM オンデマンド及びビデオパス他にて有料配信開始

以後、DVD 発売を予定

▼▼作品概要▼▼

作品名:「TALES OF 機械遺産」 <http://gyao.yahoo.co.jp/player/11022/v00001>

構成:15分×5作品

製作:「TALES OF 機械遺産」パートナーズ(GYAO/アスミック・エース/ポニーキャニオン)

制作プロダクション:テレビマンユニオン

協力/後援:日本機械学会

プロデューサー:岩浪泰幸(アスミック・エース) 三戸浩美(テレビマンユニオン)

ナレーション:松尾スズキ

(C)2015「機械遺産」パートナーズ

▼▼本件に関するお問い合わせ先▼▼

株式会社 GYAO コンテンツビジネス本部 コンテンツビジネス 5部 松田糸七子

TEL:03-6864-3436

e-mail:shimatsu@yahoo-corp.jp

株式会社 ポニーキャニオン 映像映画制作部 第3グループ 大崎 紀昌

TEL:03-5521-8023

e-mail:osaki@ponycanyon.co.jp

アスミック・エース株式会社 映像企画部 映像企画グループ 岩浪 泰幸

TEL:03-5413-4355

e-mail:iwanami@asmik-ace.co.jp